

2020年度 第7回 WEBアンケート 調査報告書

1 「住宅用火災警報器」

消防局予防部予防課

2 「感震ブレーカー」

消防局予防部予防課

2 「消防団の入団促進」

消防局総務部総務課

目次

WEBアンケート調査結果	ページ
・ 「住宅用火災警報器」 1
・ 「感震ブレーカー」 2
・ 「消防団の入団促進」 3

回答者属性

回答者数	893人
------	------

性別		
男	410	45.9%
女	451	50.5%
その他	4	0.4%
未回答	28	3.1%

職業		
会社員	280	31.4%
自営・自由業	39	4.4%
パート・アルバイト	134	15.0%
公務員	43	4.8%
学生	35	3.9%
専業主婦・主夫	173	19.4%
無職	156	17.5%
その他	33	3.7%

年代		
～10代	28	3.1%
20代	31	3.5%
30代	107	12.0%
40代	222	24.9%
50代	210	23.5%
60代	143	16.0%
70代以上	152	17.0%

居住区		
中央区	163	18.3%
花見川区	131	14.7%
稲毛区	150	16.8%
若葉区	99	11.1%
緑区	109	12.2%
美浜区	205	23.0%
市外	36	4.0%

2020年度 第6回

調査名	「住宅用火災警報器」「感震ブレーカー」「消防団の入団促進」
調査期間	2020年10月1日(木)午前10時～同月10日(土)午後5時
回答者数	893人

※割合(%)は、小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。
 ※複数回答の割合(%)は、各設問の対象者数を基数(n)としているため、割合の合計が100%を超える場合があります。

概要:

<p>1「住宅用火災警報器」 住宅用火災警報器※の設置状況及び本体の交換を含めた維持管理の状況についてお聞かせいただき、今後の施策の参考にさせていただきます。 ※火災により発生する「煙や熱」を感知すると「大きな音」や「音声」で火事を知らせ、初期消火や安全な避難を可能とする機器です。</p> <p>2「感震ブレーカー」 感震ブレーカー※に関する認知度や意識についてお聞かせいただき、設置推進などの施策の参考とさせていただきます。 ※大規模地震時に自動的に電気を遮断する装置です。「分電盤タイプ(内蔵型、後付型)」「簡易タイプ(重り式、ばね式、電池式、コンセント式)」があります。 (漏電を感知する漏電ブレーカーとは異なった装置です)</p> <p>3「消防団の入団促進」 消防団の認知度や関心などをお聞かせいただき、今後の入団促進活動の参考にさせていただきます。</p>

参考URL

http://www.city.chiba.jp//shobo/yobo/yobo/torikaeru.html?web201001
https://www.city.chiba.jp/shobo/yobo/yobo/kansin-braker.html?web201001
https://www.city.chiba.jp/shobo/somu/somu/mamorushobodan.html?web201001

Q1: はじめに、「住宅用火災警報器」についてお聞きします。

ご自宅に住宅用火災警報器を設置していますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=893]		
はい	752	84.2%
いいえ →Q7へ	141	15.8%

Q2: どこに設置していますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=752]		
台所	701	93.2%
寝室	491	65.3%
階段	136	18.1%
その他	221	29.4%

Q3: 住宅用火災警報器の作動確認をいつ実施しましたか。

(1つだけ)(入力必須) [n=752]		
半年以内	257	34.2%
半年より前	277	36.8%
実施していない	139	18.5%
不明	79	10.5%

Q4: 住宅用火災警報器は電子部品の寿命により火災を感知しなくなることがあるため、設置から10年を目安に、本体の交換が推奨されています。知っていましたか。
(1つだけ)(入力必須) [n=752]

はい	503	66.9%
いいえ →Q6へ	249	33.1%

Q5: Q4で「はい」と回答した方にお聞きします。
何で知りましたか。
(いくつでも) [n=503]

市政だより	128	25.4%
新聞広告	22	4.4%
行政のホームページ	24	4.8%
行政のツイッター	3	0.6%
行政のフェイスブック	0	0.0%
町内自治会の回覧	59	11.7%
掲示版(町内自治会や公民館など)	12	2.4%
消防訓練・防火防災訓練	64	12.7%
マンション・アパート等の管理組合・管理会社	137	27.2%
住宅関係の業者	62	12.3%
知人	13	2.6%
商品の説明書	106	21.1%
ガス会社	66	13.1%
テレビ	30	6.0%
メーカー	20	4.0%
消防のイベント(消防フェアや消防出初式など)	31	6.2%
その他	45	8.9%
未回答	3	0.6%

Q6: 設置から約10年経った住宅用火災警報器を取り替えようと思いますか。
(1つだけ)(入力必須) [n=752]

取り替えた →Q8へ	179	20.0%
取り替える予定 →Q8へ	368	41.2%
取り替えない	204	40.6%

Q7: Q1で「いいえ」、Q6で「取り替えない」と回答した方にお聞きします。
その理由は何ですか。
(いくつでも) [n=345]

効果に疑問を感じる	50	14.5%
設置・交換方法がわからない	72	20.9%
値段が高い	78	22.6%
販売場所がわからない	44	12.8%
自分で設置・交換できない	75	21.7%
まだ作動するため	48	13.9%
マンション・アパート等の管理組合・管理会社等に任せている	128	37.1%
処分の仕方がわからない	26	7.5%
その他	36	10.4%
未回答	11	3.2%

Q8: 連動型住宅用火災警報器※を知っていましたか。
※火災を感知した警報器だけでなく、連動設定を行っているすべての警報器が信号を受けて、警報を発する仕組みの住宅用火災警報器です。
(1つだけ)(入力必須) [n=893]

知っていた	211	23.6%
知らなかった	682	76.4%

Q9: 次に、「感震ブレーカー」についてお聞きします。
感震ブレーカーという装置があることを知っていましたか。
(1つだけ)(入力必須) [n=893]

知っていた	489	54.8%
知らなかった	404	45.2%

Q10: 感震ブレーカーをご自宅に設置したいと思いますか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=893]	
既に設置している	114	12.8%
今後設置したい	553	61.9%
設置したくない →Q12へ	226	25.3%

Q11: Q10で「既に設置している」「今後設置したい」と回答した方にお聞きします。
どのタイプを設置していますか。または、今後設置したいですか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=667]	
分電盤タイプ(内蔵型:約50,000円~80,000円)	63	9.4%
分電盤タイプ(後付型:約20,000円~40,000円)	55	8.2%
簡易タイプ(重り式:約3,000円)	127	19.0%
簡易タイプ(ばね式:約4,000円)	52	7.8%
簡易タイプ(電池式:約10,000円)	27	4.0%
簡易タイプ(コンセント式:約10,000円)	43	6.4%
不明・未定	300	45.0%

Q12: Q10で「設置したくない」と回答した方にお聞きします。
設置したくない理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=226]	
効果に疑問を感じる	86	38.1%
設置方法がわからない	63	27.9%
値段が高い	65	28.8%
販売場所がわからない	44	19.5%
自分では取り付けられない	64	28.3%
賃貸なので判断できない	57	25.2%

Q13: 感震ブレーカーの簡易タイプは、ご自身で設置可能なものですが、この簡易タイプの取り付けを行うサービスがあったら利用したいですか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=893]	
有料でもしたい	130	14.6%
無料ならしたい →Q15へ	633	70.9%
したくない →Q15へ	130	14.6%

Q14: Q13で「有料でも利用したい」と回答した方にお聞きします。
どのくらいまでなら費用負担が可能ですか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=130]	
1,000円未満	15	11.5%
1,000円~2,000円未満	36	27.7%
2,000円~3,000円未満	52	40.0%
3,000円以上	27	20.8%

Q15: 最後に、「消防団の入団促進」にお聞きします。

本市では、市民の皆様の生命・身体・財産を守るため、消防団※が日々活躍しています。

消防団へのイメージは次のどれですか。

※消防組織法に基づいて各市町村に設置される、一般市民で団員が構成される消防機関です。

消防職員と違い、他に本業(学生は学業)を持っています。

(いくつでも)(入力必須)	[n=893]	
休みの日に活動して大変そう	510	57.1%
怪我の恐れ等があり危険そう	290	32.5%
消防団内や地域内での人間関係が難しそう	303	33.9%
市民のために活動していてかっこいい	362	40.5%
その他	70	7.8%
知らない	73	8.2%

Q16: 消防団の活動で知っているものは何ですか。

(いくつでも)(入力必須)		[n=893]	
火災・救助等の災害活動	646	72.3%	
応急手当普及活動	269	30.1%	
防火・防災知識等の指導	348	39.0%	
各種イベントへの参加(消防出初式、千葉ロッテマリーンズ、千葉ジェッツなど)	286	32.0%	
消防団消防操法大会への出場	244	27.3%	
その他	25	2.8%	
ない	136	15.2%	

Q17: 千葉市消防団員には、活動手当や年額報酬等※が支払われていることを知っていましたか。
 ※「活動手当(3,100円又は3,800円/1回)」、「年額報酬31,000円~/年(階級に応じて増加)」、「退職報償金200,000円~/5年以上(階級に応じて増加)」

(1つだけ)(入力必須)		[n=893]	
知っていた	135	15.1%	
知らなかった	758	84.9%	

Q18: 千葉市消防団員は、Q17の手当や報酬等を年間約70,000円程度(団員階級平均)支給されていますが、どう思いますか。
 (平均出動回数13回/年、平均活動時間3時間/1回、合計40時間程度の拘束/年)

(1つだけ)(入力必須)		[n=893]	
多い	84	9.4%	
適正 →Q20へ	596	66.7%	
少ない	213	23.9%	

Q19: Q18の平均出動回数で、自分が消防団だった場合の適正な年間報酬額はいくらだと思いますか。

(1つだけ)(入力必須)		[n=297]	
5万円未満	73	24.6%	
5万円以上~10万円未満	25	8.4%	
10万円以上~15万円未満	108	36.4%	
15万円以上~20万円未満	39	13.1%	
20万円以上	52	17.5%	

Q20: 近年、消防団員が減少していますが、なぜだと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)		[n=893]	
時間がない	598	67.0%	
危険そう	345	38.6%	
強制的に活動をさせられそう	381	42.7%	
人間関係が難しそう	339	38.0%	
活動手当等が少ない	188	21.1%	
その他	96	10.8%	
わからない	70	7.8%	

Q21: どのようなことを目的に、「消防団」に入団したいと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)		[n=893]	
災害時に自分や大切な人の命を守る知識・技術が身につく	379	42.4%	
活動手当等がもらえる	162	18.1%	
地域住民と触れ合う機会が増える	160	17.9%	
社会貢献活動ができる	408	45.7%	
入団したくない	347	38.9%	